

胃腸薬 **キャベジン** ジュース

近年、脂肪分の多い食事をとる機会が増えるとともに、もたれやムカツキ、胃重などの症状が起こりやすくなっています。もともと日本人の胃は弱いといわれており、消化に時間のかかる脂肪分を多くとると、胃にとって大きな負担となります。その上そこに、ストレスや不規則な生活といった要因が重なると、ますます胃腸は荒れて弱くなってしまい、種々の不快な症状も起こりやすくなってしまいます。

キャベジンジュースは、荒れて傷んだ胃の粘膜を修復し、正常な状態に整えるキャベジン本来の効きめに加え、今回配合されたリパーゼAP12(脂肪の消化酵素)の力で、脂肪の分解を促進させ、もたれやムカツキ、胃重などの不快な症状にすぐれた効果をあらわして、胃をスッキリさせてくれます。

毎食後1日3回の服用で胃腸をキチンと整え、元気な胃腸で快適な毎日をお送りください。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと
透析療法を受けている人。
2. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと
胃腸鎮痛鎮痙薬
3. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること
(母乳に移行して乳児の脈が速くなることもある。)
4. 長期連用しないこと

🗨 相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 高齢者。
 - (4) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
 - (5) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (6) 次の症状のある人。
排尿困難
 - (7) 次の診断を受けた人。
腎臓病、心臓病、線内障
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ

- (2) 2週間位服用しても症状がよくならない場合
3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること
口のかわき

📌 その他の注意

母乳が出にくくなることもある。

■効能・効果

胃酸過多、胸やけ、げっぷ、胃痛、胃重、胃部不快感、飲み過ぎ、食べ過ぎ、嘔吐、胸つかえ、消化不良、消化促進、胃部・腹部膨満感、食欲不振、もたれ、胃弱、はきけ（むかつき、胃のむかつき、二日酔・悪酔のむかつき、嘔気、悪心）

■用法・用量

下記の量を毎食後水又は温湯で服用する。

年齢	1回量	1日服用回数
成人（15歳以上）	2錠	3回
8歳以上15歳未満	1錠	
8歳未満の小児	服用しないこと	

<用法・用量に関連する注意>

- (1)用法・用量を厳守すること。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

■成分・分量（6錠中）

●メチルメチオニンスルホニウムクロライド 150.0mg ●合成ヒドロタルサイト 480.0mg ●炭酸水素ナトリウム 1200.0mg ●メタケイ酸アルミン酸マグネシウム 570.0mg ●ロートエキス3倍散 90.0mg（ロートエキスとして30.0mg） ●ホップ乾燥エキス-S 30.0mg（原生薬に換算して428.6mgに相当する） ●センプリ末 28.0mg ●ピオヂアスターゼ2000 24.0mg ●リパーゼAP12 15.0mg
〔添加物〕ステアリン酸Mg、ヒドロキシプロピルセルロース、硬化油、カルメロースCa、トウモロコシデンプン、ステアリン酸グリセリン、ステアリン酸ポリオキシシル、タルク、セルロース、ポリビニルアルコール（部分けん化物）、ケイヒ、*l*-メントール

<成分・分量に関連する注意>

メチルメチオニンスルホニウムクロライドが配合されているので、特有のニオイがある。

■保管及び取扱い上の注意

- (1)高温を避け、直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること。
- (2)小児の手の届かない所に保管すること。
- (3)他の容器に入れ替えないこと。（誤用の原因になったり品質が変わる。）
- (4)水分が錠剤につくと、内容成分の変化のもととなるので、水滴をおとしたり、ぬれた手で触れないこと。誤って錠剤をぬらした場合は、ぬれた錠剤を廃棄すること。
- (5)ビンの中の詰め物は、輸送中に錠剤が破損するのを防止するために入れてあるもので、キャップをあけた後は、必ず捨てること。
- (6)ビンのキャップのしめ方が不十分な場合、湿気などにより、品質に影響を与える場合があるので、服用のつどキャップをよくしめること。
- (7)使用期限（外箱及びラベルに記載）をすぎた製品は服用しないこと。



本製品に関するお問い合わせは
興和株式会社 医薬事業部 お客様相談センターへお願いします。
〒103-8433 東京都中央区日本橋本町三丁目4-14
TEL 03-3279-7755 FAX 03-3279-7566
電話受付時間：月～金（祝日を除く）9:00～17:00

Y14368
A55
56300